

2. 調査の集計結果

2 - 1 観光客の現状

(1) 調査の概要

調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するためアンケート調査を実施した。

調査日時等

観光施設（名古屋城、熱田神宮、ノリタケの森、名古屋港水族館）調査

- ・秋期調査：平成 22 年 11 月 2 日（火）9：30～16：30 天候：曇
11 月 6 日（土）9：30～16：30 天候：快晴
11 月 7 日（日）9：30～16：30 天候：曇後晴
- ・春期調査：平成 23 年 3 月 2 日（水）9：30～16：30 天候：快晴
3 月 5 日（土）9：30～16：30 天候：快晴
3 月 6 日（日）9：30～16：30 天候：曇後晴

名古屋まつり調査：平成 22 年 10 月 17 日（日）10：30～16：00 天候：曇後晴

イベント会場（ポートメッセなごや）調査

- ・CROSS FIVE Vol.20 クリエーターズマーケット Vol.23：
平成 22 年 12 月 12 日（日）11：00～17：00 天候：晴後曇
- ・NAGOYA オートトレンド 2011：
平成 23 年 3 月 5 日（日）10：00～16：00 天候：快晴

調査方法

それぞれの調査地点を訪れた観光入込客のうち、10 歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

調査場所及び調査サンプル数

観光地点を全国観光統計基準に基づく分類（注）や施設・催し物の特性、所在地を勘案して、以下の地点で調査を実施した。

観光地点名称	秋期調査（11月）			春期調査（3月）			合計
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	
名古屋城	108	105	104	110	105	107	639
熱田神宮	104	104	103	105	105	104	625
ノリタケの森	105	105	106	107	105	104	632
名古屋港水族館	106	105	105	104	104	105	629
名古屋まつり	620						620
イベント会場 (ポートメッセなごや)	(CROSS FIVE、クリエイターズ・マーケット) 315						627
	(NAGOYAオートトレンド) 312						
全 体							3,772

（注）大分類「学ぶ（見る・体験する）」・中分類「文化・歴史」として「名古屋城」と「熱田神宮」、「名古屋港水族館」、同・中分類「産業観光」として「ノリタケの森」、大分類「触れ合う（交流する）」・中分類「行・祭事」として「名古屋まつり」、同・中分類「イベント」として「ポートメッセなごや」に協力していただきました。

(2) 調査結果

居住地構成、性・年齢構成

a. 居住地構成

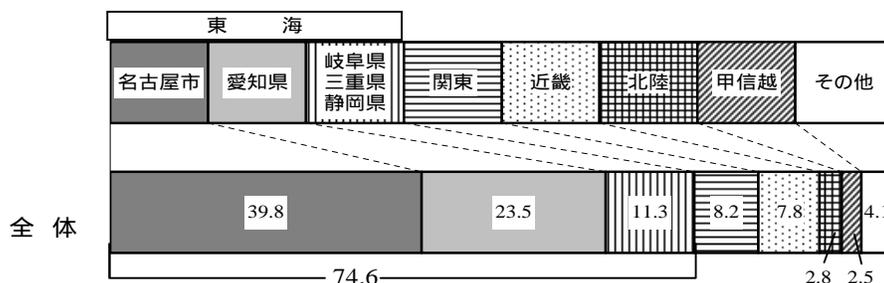
観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」が39.8%と最も多く、次いで「愛知県（名古屋市を除く）」(23.5%)で、「岐阜県」(4.9%)、「三重県」(3.2%)、「静岡県」(3.2%)を合計した「東海」が74.6%を占め、「関東」(8.2%)、「近畿」(7.8%)など「東海以外」の地域からの入込客は全体で25.4%である。

観光地点別にみると、「名古屋まつり」(77.3%)、「熱田神宮」(36.3%)の入込客では「名古屋市」居住者の構成比が高く、また、「名古屋まつり」(97.5%)、「イベント会場」(90.7%)の入込客では大半が「東海」居住となっている。一方、「名古屋城」では「東海以外」の地域が43.4%と広域的に集客している。

表 2-1-1 入込客の居住地構成（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	東海	東海			関東	近畿	北陸	甲信越	その他	合計
		名古屋市	愛知県 (名古屋市を除く)	岐阜県・三重県・静岡県						
名古屋城	56.6	31.1	16.1	9.4	14.6	12.2	4.5	5.5	6.6	100.0
熱田神宮	64.2	36.3	21.0	6.9	15.7	8.6	2.2	1.8	7.5	100.0
ノリタケの森	58.8	35.8	15.1	7.9	13.1	12.5	5.2	3.3	7.1	100.0
名古屋港水族館	80.6	32.4	32.0	16.2	2.4	7.6	4.0	3.3	2.1	100.0
名古屋まつり	97.5	77.3	16.8	3.4	1.1	0.5	0.3	0.1	0.5	100.0
イベント会場	90.7	26.3	40.3	24.1	2.1	5.1	0.6	1.0	0.5	100.0
全 体	74.6	39.8	23.5	11.3	8.2	7.8	2.8	2.5	4.1	100.0



注：愛知県は名古屋市を除く

東海 - 名古屋市・愛知県・岐阜県・三重県・静岡県
 関東 - 東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
 近畿 - 滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
 北陸 - 福井県・石川県・富山県
 甲信越 - 新潟県・長野県・山梨県

図 2-1-1 入込客の居住地構成

b. 性・年齢構成

全体では「30～39歳」(20.5%)、「20～29歳」(20.4%)が共に約2割と多く、「60～69歳」(16.4%)、「40～49歳」(15.6%)、「50～59歳」(13.8%)が13～16%で続き、以下「70歳以上」(8.5%)、「10～19歳」(4.8%)となっている。

性別は、男性が45.8%、女性が54.2%と、女性の方が男性より若干多い。男性は「20～29歳」、女性は「30～39歳」が最も多く、「60～69歳」も比較的多くなっている。

観光地点別にみると、「29歳以下」の若い世代の割合は「イベント会場」(41.0%)、「名古屋港水族館」(43.2%)で4割以上と高くなっている。一方、「60歳以上」の割合は「名古屋まつり」(40.4%)、「名古屋城」(34.9%)、「ノリタケの森」(30.5%)で高くなっている。

性別の割合は、全体では男性(45.8%)、女性(54.2%)となっており、女性の方が若干多くなっている。

「名古屋港水族館」では男女共にほぼ半数であり、「名古屋城」と「熱田神宮」、「名古屋まつり」では若干女性が多く、「ノリタケの森」ではかなり女性の方が多くなっている。

一方、「イベント会場」では男性の方が多くなっている。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位：%)

性別	観光地点	年 齢							合計
		10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
全 体	名古屋城	5.0	22.5	13.6	12.2	11.8	20.0	14.9	100.0
	熱田神宮	1.3	15.8	23.9	16.3	16.8	16.0	9.9	100.0
	ノリタケの森	1.4	10.8	19.5	17.2	20.6	20.2	10.3	100.0
	名古屋港水族館	13.8	29.4	26.1	11.1	8.1	8.6	2.9	100.0
	名古屋まつり	2.4	7.8	15.2	17.3	16.9	28.5	11.9	100.0
	イベント会場	4.8	36.2	24.9	19.6	8.6	4.8	1.1	100.0
	合 計	4.8	20.4	20.5	15.6	13.8	16.4	8.5	100.0
男 性	名古屋城	4.7	23.9	10.7	11.4	11.1	18.9	19.3	43.8
	熱田神宮	1.0	18.3	27.3	16.0	14.3	14.7	8.4	48.0
	ノリタケの森	0.4	14.9	19.3	18.0	16.7	19.3	11.4	36.1
	名古屋港水族館	12.8	29.9	25.5	11.1	7.0	10.7	3.0	47.4
	名古屋まつり	3.3	6.6	11.8	14.7	15.1	32.0	16.5	43.9
	イベント会場	5.4	35.1	24.5	22.2	9.1	2.6	1.1	56.0
	合 計	4.8	22.3	20.3	15.7	11.9	15.6	9.4	45.8
女 性	名古屋城	5.3	21.4	15.9	12.8	12.3	20.9	11.4	56.2
	熱田神宮	1.6	13.5	20.6	16.6	19.1	17.2	11.4	52.0
	ノリタケの森	2.0	8.4	19.5	16.8	22.8	20.8	9.7	63.9
	名古屋港水族館	14.8	29.0	26.6	11.2	9.1	6.6	2.7	52.6
	名古屋まつり	1.7	8.6	17.8	19.3	18.4	25.9	8.3	56.1
	イベント会場	4.0	37.7	25.3	16.3	8.0	7.6	1.1	44.0
	合 計	4.8	18.9	20.7	15.5	15.4	17.0	7.7	54.2

注：男性・女性別の合計の列は、性別の構成比率である。

旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」(48.2%)が半数近くを占め、次いで「イベント」(34.5%)が多く、これらをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて88.7%を占めている。

時系列にみると、「観光・娯楽」の割合は8割台で推移している。

観光地点別では、「名古屋港水族館」(94.4%)、「名古屋城」(70.3%)、「ノリタケの森」(63.4%)、「熱田神宮」(57.1%)の入込客では「観光施設の見学」目的が多く、「イベント会場」(98.6%)と「名古屋まつり」(90.6%)の入込客では大半が「イベント」目的である。また、「ノリタケの森」では「ショッピング」(7.3%)や「飲食」(3.6%)目的の割合が相対的にやや高く、「熱田神宮」では「七五三」を主とした「その他」(27.8%)目的の割合も高い。

(%)

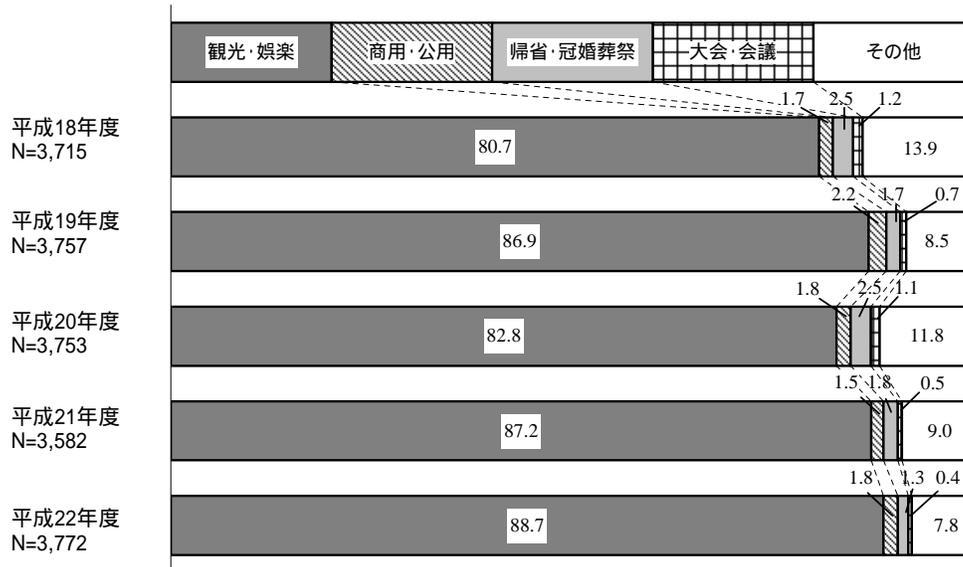


図 2-1-2 入込客の主な旅行目的と構成比の推移

表 2-1-3 入込客の主な旅行目的（観光地点別）

(単位：%)

旅行目的	観光・娯楽						商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・会議	その他	合計
	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為					
観光地点											
名古屋城	70.3	0.8	3.0	12.5	1.7	4.2	1.7	2.6	0.2	3.0	100.0
熱田神宮	57.1	1.6	1.5	1.8	0.8	0.8	5.4	1.8	1.4	27.8	100.0
ノリタケの森	63.4	7.3	1.3	2.7	3.6	3.2	3.0	2.4	0.2	12.9	100.0
名古屋港水族館	94.4	0.6	0.2	2.1	0.3	0.6	0.3	0.2	0.5	0.8	100.0
名古屋まつり	2.6	1.5	0.3	90.6	0.0	1.8	0.5	0.5	0.3	1.9	100.0
イベント会場	0.0	0.3	0.3	98.6	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.3	100.0
全体	48.2	2.0	1.1	34.5	1.1	1.8	1.8	1.3	0.4	7.8	100.0

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した方（全体の88.7%）の目的地として名古屋を選んだきっかけは、「前に来たことがあり良かったから」が38.1%と最も多い。以下、「友人・知人に薦められたから」（22.2%）、「雑誌・新聞をみて」（13.0%）、「インターネットホームページの情報から」（9.3%）、「テレビやラジオ番組の情報から」（9.2%）、「特になし」（8.0%）となっている。

観光地点別にみると、「前に来たことがあり良かったから」は「名古屋港水族館」や「名古屋まつり」では半数前後と多く、「ノリタケの森」と「名古屋城」では「友人・知人に薦められたから」が比較的高くなっている。また、「名古屋まつり」と「名古屋城」では「雑誌・新聞をみて」や「テレビやラジオ番組の情報から」などが比較的高く、「イベント会場」では「友人・知人に薦められたから」（40.0%）が最も高くなっている。

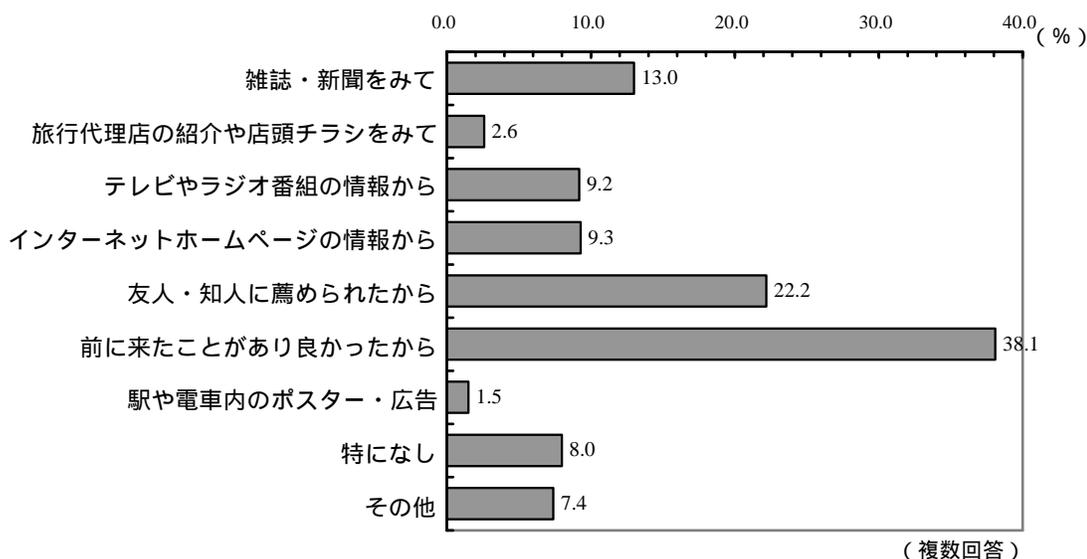


図 2-1-3 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	きっかけ	雑誌・新聞をみて	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	情報から	テレビやラジオ番組の情報から	インターネットホームページの情報から	から	友人・知人に薦められた	良かったから	前に来たことがあり	広告	駅や電車内のポスター・	特になし	その他	合計
名古屋城		15.1	3.4	21.0	9.0	22.2	26.7	3.2	11.5	8.0	120.1				
熱田神宮		6.5	2.0	4.5	3.8	14.6	27.2	0.5	23.4	21.9	104.4				
ノリタケの森		13.6	8.7	2.7	9.5	24.3	31.8	0.4	5.8	6.6	103.4				
名古屋港水族館		7.9	0.5	4.0	6.3	15.5	64.1	0.3	7.3	3.7	109.6				
名古屋まつり		24.7	0.7	14.8	4.8	14.0	49.8	3.2	4.0	4.5	120.5				
イベント会場		8.7	1.3	6.3	20.1	40.0	24.1	1.1	1.4	5.0	108.0				
全体		13.0	2.6	9.2	9.3	22.2	38.1	1.5	8.0	7.4	111.3				

(複数回答)

c. 観光施設への遊覧状況

観光地点相互の立ち寄り状況をみると、「名古屋まつり」や「ノリタケの森」、「熱田神宮」の入込客は「名古屋城」にも、「名古屋城」の入込客は「熱田神宮」にも訪れる人が多い。観光地点ごとに他の観光施設への訪問状況をみると、上記のほか「名古屋城」の入込客は「徳川園」、「テレビ塔」、「徳川美術館」にも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.56施設である。「熱田神宮」の入込客では「名古屋城」以外に「徳川美術館」に訪れる人が多く、訪問施設数は1.66と「名古屋まつり」に次いで多い。「ノリタケの森」の入込客は「産業技術記念館」、「徳川美術館」、「徳川園」、「熱田神宮」、「テレビ塔」などにも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.61施設と3番目に多い。「名古屋港水族館」の入込客では「名古屋港」、「名古屋城」、「シートレインランド」を訪れる人が多く、訪問施設数は1.53施設となった。「名古屋まつり」の入込客では「名古屋城」が最も多いが「ランの館」をはじめ当日無料開放される施設にも訪れる人も多く、一人あたりの訪問施設数は今回最も多い1.67施設である。「イベント会場」の入込客では一人あたりの訪問施設数は1.11施設となっており、他の観光施設へも立ち寄り入込客は少ない。全般に調査場所の近隣にある観光施設にも立ち寄っているケースが多い。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況（観光地点別）

(単位：%)

訪問施設 \ 観光地点	名古屋城	産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	テレビ塔	名古屋市美術館	愛知県美術館
名古屋城		3.3	1.6	5.3	7.7	9.4	1.1	2.3	0.5	5.6	0.6	1.3
熱田神宮	15.8	1.1	1.8	4.5	2.7		1.8	1.6	0.3	2.6	0.8	0.2
ノリタケの森	15.5	7.4		5.9	4.6	4.1	0.2	1.1	0.0	4.1	0.6	0.2
名古屋港水族館	5.2	0.5	1.3	1.3	0.5	3.2	0.5	0.6	0.0	1.3	0.5	0.0
名古屋まつり	35.3	0.5	0.3	0.6	1.8	1.0	0.6	1.3	0.3	2.7	0.6	0.2
イベント会場	0.5	0.0	0.0	0.3	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2

訪問施設 \ 観光地点	名古屋ポストン美術館	名古屋市科学館	でんきの科学館	名古屋市博物館	ランの館	名古屋港水族館	名古屋港	シートレインランド	有松・鳴海絞会館	ミッドランドスクエアなどの高層建築物	その他	平均訪問施設数
名古屋城	0.3	0.5	0.6	1.1	0.6	3.0	1.6	0.5	0.3	1.4	7.7	1.56
熱田神宮	0.2	0.0	0.3	0.3	0.8	3.0	1.0	0.3	0.0	1.4	25.3	1.66
ノリタケの森	0.9	0.0	0.2	1.7	0.6	2.2	0.9	0.0	0.3	1.7	8.9	1.61
名古屋港水族館	0.2	0.5	0.5	0.0	0.5		22.1	5.1	0.0	2.1	7.2	1.53
名古屋まつり	0.2	0.8	0.3	0.2	5.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.5	14.2	1.67
イベント会場	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.0	0.0	0.2	0.0	1.3	6.7	1.11

(複数回答)

一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定数（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.52 = \{ 3,772 (a) + 1,974 (b) \} \div 3,772 (a)$$

d . 旅行形態

全体では、「友人・知人」が 30.7%で、「幼児・小学生連れ」(18.8%) や「夫婦」(15.0%) など「家族連れ」が合計で 46.6%、「ひとり」が 18.9%となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」、「ノリタケの森」、「名古屋港水族館」、「イベント会場」の入込客は「友人・知人」の割合が最も多く、次いで「名古屋城」は「夫婦」、「ノリタケの森」と「イベント会場」は「ひとり」、「名古屋港水族館」は「幼児・小学生連れ」となっている。「熱田神宮」、「名古屋まつり」の入込客は「ひとり」が最も多く、次いで「熱田神宮」は「友人・知人」、「名古屋まつり」は「幼児・小学生連れ」となっている。全体で最も多い「友人・知人」以外は比較的分散している。

表 2-1-6 入込客の旅行形態（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	旅行形態	ひとり	友人・知人	家族連れ			団体		その他	合計
				幼児・小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生		
名古屋城		12.1	44.0	6.4	18.0	14.5	4.1	0.3	0.6	100.0
熱田神宮		32.2	23.0	17.0	15.4	7.3	3.7	0.0	1.4	100.0
ノリタケの森		20.7	23.7	14.9	13.8	17.2	9.4	0.0	0.3	100.0
名古屋港水族館		3.0	35.6	35.0	11.9	11.8	2.1	0.0	0.6	100.0
名古屋まつり		27.3	15.0	21.9	20.3	15.3	0.0	0.0	0.2	100.0
イベント会場		18.3	42.7	17.7	10.4	10.7	0.2	0.0	0.0	100.0
全 体		18.9	30.7	18.8	15.0	12.8	3.2	0.1	0.5	100.0

パッケージ旅行の割合は、全体では4.5%である。

観光地点別にみると、「パッケージ旅行」の割合は「ノリタケの森」の入込客では13.3%と調査地点の中で最も多く、「名古屋城」(6.1%)、「熱田神宮」(4.8%)、「名古屋港水族館」(2.5%)となっている。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客ではほぼ全員が「パッケージ旅行ではない」としている。

地域別にみると、パッケージ旅行を利用する割合は、「甲信越」(28.4%)、「北陸」(19.6%)、「その他」(17.0%)からの入込客が多く、「関東」、「近畿」でも1割前後が利用している。

宿泊客だけでなく、日帰り客でも「パッケージ旅行」を2.9%が利用している。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域・宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊		旅行形態		合計
		パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない	
観光地点	名古屋城	6.1	93.9	100.0
	熱田神宮	4.8	95.2	100.0
	ノリタケの森	13.3	86.7	100.0
	名古屋港水族館	2.5	97.5	100.0
	名古屋まつり	0.2	99.8	100.0
	イベント会場	0.0	100.0	100.0
	地域	東海	1.1	98.9
名古屋市		0.0	100.0	100.0
愛知県（名古屋市を除く）		2.5	97.5	100.0
岐阜県・三重県・静岡県		2.3	97.7	100.0
関東		11.7	88.3	100.0
近畿		9.5	90.5	100.0
北陸		19.6	80.4	100.0
甲信越		28.4	71.6	100.0
その他		17.0	83.0	100.0
宿泊	宿泊客	12.5	87.5	100.0
	日帰り客	2.9	97.1	100.0
全体		4.5	95.5	100.0

旅行費用

a. 旅行予算

旅行予算をみると、全体では「5,000 円未満」が 51.0%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」(20.5%)、「10,000～30,000 円未満」(16.8%)となっている。旅行予算の平均額は 12,379 円である。昨年度(11,852 円)と比較すると 527 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「10,000 円以上」の割合は合わせて「名古屋城」(45.6%)や「ノリタケの森」(43.1%)の入込客では 4 割以上と多く、平均額は 19,000 円程度となっている。一方、「名古屋まつり」の入込客では「5,000 円未満」が 8 割を占める。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「10,000～30,000 円未満」が最も多く、かつ「30,000 円以上」が半数みられ、平均額は 38,026 円と高額である。「名古屋市外からの日帰り客」では「5,000 円未満」が最も多いものの半数未満であり、平均額は 10,345 円である。一方、「名古屋市内」では「5,000 円未満」が 8 割以上を占め、平均額は 4,128 円となっている。

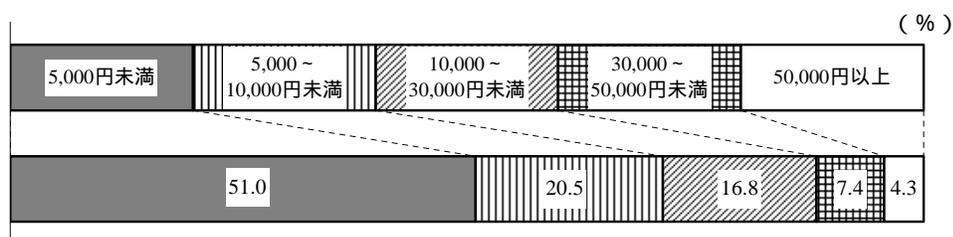


図 2-1-4 入込客の旅行予算

表 2-1-8 入込客の旅行予算(地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

旅行予算		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上	合計	平均額(円)
観光地点	名古屋城	37.8	16.6	26.3	10.2	9.1	100.0	18,350
	熱田神宮	46.6	14.7	20.0	13.1	5.6	100.0	15,716
	ノリタケの森	39.1	17.8	19.4	14.5	9.2	100.0	18,895
	名古屋港水族館	55.5	25.6	13.5	4.0	1.4	100.0	8,672
	名古屋まつり	83.2	11.8	3.7	1.0	0.3	100.0	4,335
	イベント会場	44.2	36.5	17.5	1.6	0.2	100.0	8,110
地域×宿泊	名古屋市内	81.2	15.1	3.0	0.4	0.3	100.0	4,128
	宿泊客	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	11,250
	日帰り客	81.2	15.2	2.9	0.4	0.3	100.0	4,119
	名古屋市外	31.0	24.1	25.9	12.0	7.0	100.0	17,817
	宿泊客	1.1	3.1	39.8	34.8	21.2	100.0	38,026
日帰り客	42.1	31.8	20.8	3.6	1.7	100.0	10,345	
全体	51.0	20.5	16.8	7.4	4.3	100.0	12,379	

注: 平均額の計算式: $\{(2,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000～30,000 円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000～50,000 円未満」の回答者数}) + (75,000 \text{ 円}) \times (\text{「50,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

b. 名古屋市内消費額

観光入込客が名古屋市内で使う金額を具体的に尋ねたところ、全体では「5,000 円未満」が 46.5%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」が 26.3%、「10,000～20,000 円未満」が 14.7%、「20,000～30,000 円未満」が 6.6%、「30,000 円以上」が 5.9%となっている。名古屋市内消費額の平均額は 7,802 円である。昨年度（7,827 円）と比較すると 25 円の減額となっている。

観光地点別にみると、平均額は、「名古屋城」の入込客では 11,229 円、「ノリタケの森」の入込客では 9,970 円と比較的高額である。一方、「名古屋まつり」（3,484 円）の入込客では相対的に低額となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では過半数が「20,000 円以上」で、平均額は 22,061 円と高額となっている。「名古屋市外からの日帰り客」では「5,000 円未満」が最も多く、平均額は 6,411 円である。一方、「名古屋市内」では 7 割が「5,000 円未満」である。

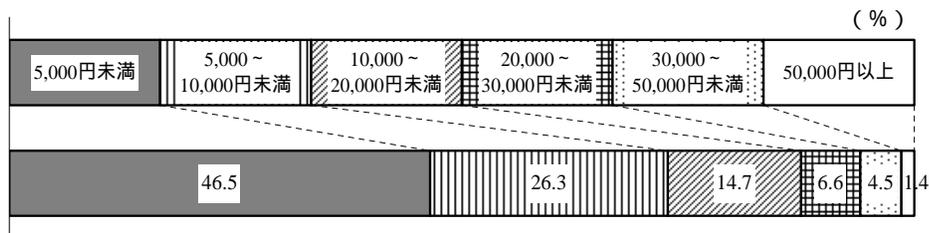


図 2-1-5 入込客の名古屋市内消費額

表 2-1-9 入込客の名古屋市内消費額（地点・地域×宿泊別）

（単位：％）

市内消費額		市内消費額						合計	平均額 (円)
		5,000円 未満	5,000～ 10,000円 未満	10,000～ 20,000円 未満	20,000～ 30,000円 未満	30,000～ 50,000円 未満	50,000円 以上		
観 光 地 点	名古屋城	38.2	19.5	20.4	10.8	8.2	2.9	100.0	11,229
	熱田神宮	45.6	23.2	15.5	9.0	5.1	1.6	100.0	8,586
	ノリタケの森	42.1	21.0	17.2	7.5	9.4	2.8	100.0	9,970
	名古屋港水族館	34.8	42.3	13.9	5.0	3.2	0.8	100.0	7,150
	名古屋まつり	77.7	15.6	4.2	1.8	0.7	0.0	100.0	3,484
	イベント会場	41.2	35.8	17.0	5.2	0.5	0.3	100.0	6,262
地 域 × 宿 泊	名古屋市	72.4	20.3	6.3	0.7	0.1	0.2	100.0	3,547
	宿泊客	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	8,500
	日帰り客	72.4	20.4	6.2	0.7	0.1	0.2	100.0	3,540
	名古屋市外	29.4	30.2	20.3	10.4	7.5	2.2	100.0	10,617
	宿泊客	2.8	6.4	31.4	27.5	25.0	6.9	100.0	22,061
	日帰り客	39.1	38.9	16.3	4.2	1.0	0.5	100.0	6,411
全 体		46.5	26.3	14.7	6.6	4.5	1.4	100.0	7,802

c. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000 円未満」が 50.9%と最も多く、次いで、「交通費はかからない」が 21.7%、「1,000～3,000 円未満」が 20.0%となっている。市内交通費の平均額は 946 円であり、昨年度（906 円）と比較すると 40 円の増額となっている。

観光地点別にみると、全地点とも「1,000 円未満」が最も多くなっている。「名古屋城」の入込客では「3,000 円以上」の割合が 13.3%あり、平均額は 1,493 円と最も高額である。また、「イベント会場」では「1,000～3,000 円未満」の割合が相対的に多く、平均額は 1,326 円である。一方、「名古屋まつり」では「交通費はかからない」（40.0%）の割合が比較的多く、平均額は 468 円と低額になっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「1,000～3,000 円未満」の割合が最も多く、平均額も 1,984 円となっている。一方、「名古屋市内」では「交通費はかからない」（40.2%）の割合が比較的多く、平均額は 381 円である。

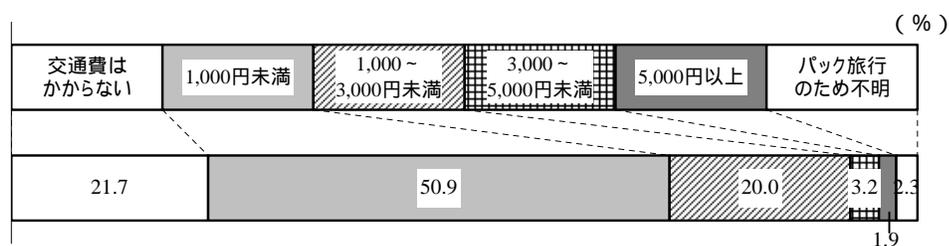


図 2-1-6 入込客の市内交通費

表 2-1-10 入込客の市内交通費（地点・地域×宿泊別）

（単位：％）

地点・地域×宿泊		市内交通費						合計	平均額 （円）
		交通費は かからない	1,000円 未満	1,000～ 3,000円 未満	3,000～ 5,000円 未満	5,000円 以上	パック旅行 のため不明		
観 光 地 点	名古屋城	18.2	39.7	24.3	7.4	5.9	4.5	100.0	1,493
	熱田神宮	28.5	45.2	19.9	2.9	0.6	2.9	100.0	810
	ノリタケの森	29.3	50.5	12.6	2.2	1.1	4.3	100.0	707
	名古屋港水族館	11.8	62.2	21.1	2.5	0.2	2.2	100.0	865
	名古屋まつり	40.0	50.6	8.6	0.5	0.3	0.0	100.0	468
	イベント会場	2.7	57.5	33.2	3.4	3.2	0.0	100.0	1,326
地 域 × 宿 泊	名古屋市	40.2	54.5	5.2	0.1	0.0	0.0	100.0	381
	宿泊客	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0
	日帰り客	40.1	54.6	5.2	0.1	0.0	0.0	100.0	381
	名古屋市外	9.4	48.5	29.8	5.2	3.2	3.9	100.0	1,335
	宿泊客	8.0	31.0	37.0	11.1	7.0	5.9	100.0	1,984
日帰り客	10.0	55.0	27.1	3.0	1.8	3.1	100.0	1,102	
全 体		21.7	50.9	20.0	3.2	1.9	2.3	100.0	946

注：平均額の計算式： $\{(0 \text{ 円}) \times (\text{「交通費はかからない」の回答者数}) + (500 \text{ 円}) \times (\text{「1,000 円未満」の回答者数}) + (2,000 \text{ 円}) \times (\text{「1,000～3,000 円未満」の回答者数}) + (4,000 \text{ 円}) \times (\text{「3,000～5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000 円以上」の回答者数})\} / \{(全回答者数) - (\text{「パック旅行のため不明」の回答者数})\}$

d. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体では47.0%とほぼ半数あり、支出額としては、「2,000円未満」(21.8%)や「2,000～5,000円未満」(16.9%)の割合が多い。土産代の平均額は1,729円であり、昨年度(1,785円)と比較すると56円の減額となっている。

観光地点別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋城」(64.2%)と「ノリタケの森」(61.6%)の入込客では特に多く、「熱田神宮」(49.6%)や「名古屋港水族館」(42.6%)及び「イベント会場」(40.8%)は4割～5割を占める。一方、「名古屋まつり」の入込客では購入する割合は約2割と低く、平均額は486円となった。

地域・宿泊別にみると、「土産を購入する」割合、金額とも、「名古屋市」居住者より「名古屋市外」からの入込客の方が、「名古屋市外」からの入込客では「日帰り客」より「宿泊客」の方がかなり多く、特に「名古屋市外からの宿泊客」では「購入する」割合は9割弱を占め、平均額は5,001円と高額である。

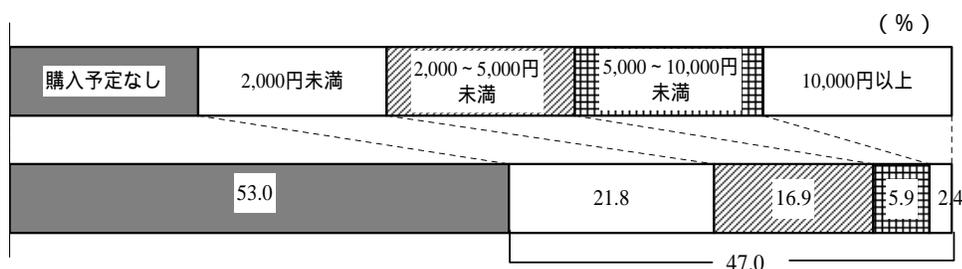


図 2-1-7 入込客の市内での土産代

表 2-1-11 入込客の市内での土産代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		土産代					合計	平均額 (円)
		買わない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上		
観光地点	名古屋城	35.8	26.3	23.5	9.4	5.0	100.0	2,795
	熱田神宮	50.4	21.7	21.2	5.4	1.3	100.0	1,624
	ノリタケの森	38.4	21.7	24.4	11.0	4.5	100.0	2,783
	名古屋港水族館	57.4	24.5	13.5	3.8	0.8	100.0	1,163
	名古屋まつり	77.6	16.1	4.7	1.3	0.3	100.0	486
	イベント会場	59.2	20.0	13.9	4.7	2.2	100.0	1,483
地域×宿泊	名古屋市	73.9	18.6	5.8	1.5	0.2	100.0	544
	宿泊客	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0
	日帰り客	73.9	18.6	5.8	1.5	0.2	100.0	544
	名古屋市外	39.2	23.8	24.3	8.9	3.8	100.0	2,513
	宿泊客	10.8	19.1	40.3	20.5	9.3	100.0	5,001
日帰り客	49.6	25.6	18.4	4.6	1.8	100.0	1,594	
全体		53.0	21.8	16.9	5.9	2.4	100.0	1,729

注: 平均額の計算式: $\{(0 \text{円}) \times (\text{「買わない」の回答者数}) + (1,000 \text{円}) \times (\text{「2,000円未満」の回答者数}) + (3,500 \text{円}) \times (\text{「2,000～5,000円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{円}) \times (\text{「5,000～10,000円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{円}) \times (\text{「10,000円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

e. 市内での食事代

市内での食事に係る支出をみると、全体では「2,000 円未満」(49.0%)が最も多く、次いで「2,000～5,000 円未満」が21.3%、「ジュース程度」が19.5%となっている。なお、食事代の平均額は2,454 円であり、昨年度(2,429 円)と比較すると25 円の増額となっている。

観光地点別の入込客数を見ると、全て「2,000 円未満」の割合が最も多くなっている。

また、次いで多いのは、「名古屋城」、「熱田神宮」、「水族館」の入込客数は「2,000～5,000 円未満」となり、「ノリタケの森」、「名古屋まつり」、「イベント」の入込客数は「ジュース程度」となった。

地域・宿泊別にみると、「宿泊客」では「2,000～5,000 円未満」の割合が最も多く、特に「名古屋市外からの宿泊客」では「5,000 円以上」も5 割以上と多く、平均額は7,838 円と高額である。一方、「日帰り客」では「2,000 円未満」の割合が約6 割となっている。

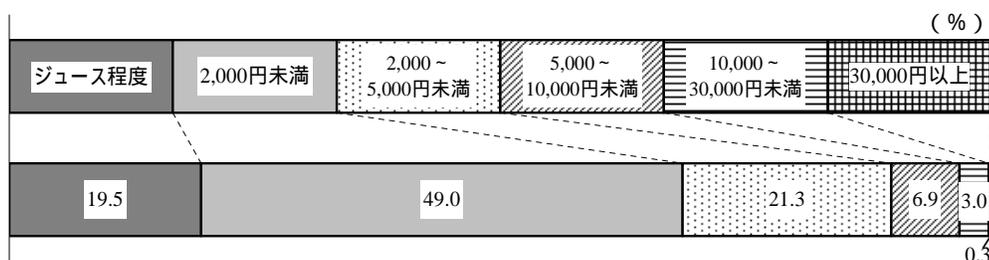


図 2-1-8 入込客の市内での食事代

表 2-1-12 入込客の市内での食事代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		市内食事代						合計	平均額 (円)
		ジュース程度	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000円以上		
観光地点	名古屋城	12.7	38.4	33.0	9.5	5.3	1.1	100.0	3,757
	熱田神宮	20.5	36.0	24.3	14.1	4.8	0.3	100.0	3,355
	ノリタケの森	24.9	35.7	24.3	10.8	4.1	0.2	100.0	2,906
	名古屋港水族館	15.3	53.1	23.8	4.8	3.0	0.0	100.0	2,328
	名古屋まつり	25.8	60.0	12.6	1.4	0.2	0.0	100.0	1,181
	イベント会場	18.3	71.3	9.3	0.8	0.3	0.0	100.0	1,160
地域×宿泊	名古屋市	28.6	57.3	13.1	0.9	0.1	0.0	100.0	1,127
	宿泊客	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	1,750
	日帰り客	28.6	57.4	13.0	0.9	0.1	0.0	100.0	1,126
	名古屋市外	13.6	43.6	26.7	10.9	4.8	0.4	100.0	3,331
	宿泊客	3.9	11.1	32.5	33.9	17.0	1.6	100.0	7,838
	日帰り客	17.1	55.6	24.5	2.4	0.4	0.0	100.0	1,668
全体		19.5	49.0	21.3	6.9	3.0	0.3	100.0	2,454

注：平均額の計算式：{(0 円) × (「ジュース程度」の回答者数) + (1,000 円) × (「2,000 円未満」の回答者数) + (3,500 円) × (「2,000～5,000 円未満」の回答者数) + (7,500 円) × (「5,000～10,000 円未満」の回答者数) + (20,000 円) × (「10,000～30,000 円未満」の回答者数) + (40,000 円) × (「30,000 円以上」の回答者数)} / (全回答者数)

f. 宿泊代

「名古屋市内に宿泊する」と回答した割合は 16.2%であり、1泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000円未満」(8.8%)の割合が多い。

なお、名古屋市内の宿泊施設に宿泊する方の1泊あたりの宿泊代の平均額は10,418円であり、昨年度(9,883円)と比較すると535円の増額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市内に宿泊する」と回答した割合は「名古屋城」の入込客で29.1%と最も多く、次いで「ノリタケの森」で27.1%、「熱田神宮」(24.0%)、「名古屋港水族館」(11.6%)となっている。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客ではほとんどが「宿泊しない」としている。

「名古屋市外からの宿泊客」では、「5,000～15,000円未満」の割合は54.2%と多い。また、「友人・知人の家に宿泊」が14.1%みられる。

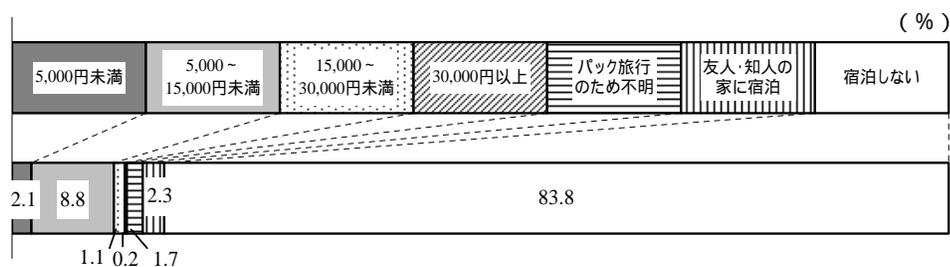


図 2-1-9 入込客の宿泊代

表 2-1-13 入込客の宿泊代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		市内宿泊代							合計	平均額 (円)
		5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	パック旅行のため不明	友人・知人の家に宿泊	宿泊しない		
観光地点	名古屋城	3.4	16.4	3.6	0.5	2.7	2.5	70.9	100.0	11,389
	熱田神宮	3.0	15.4	0.3	0.0	2.4	2.9	76.0	100.0	8,996
	ノリタケの森	2.7	11.9	2.2	0.6	4.8	4.9	72.9	100.0	11,523
	名古屋港水族館	2.7	6.7	0.3	0.1	0.5	1.3	88.4	100.0	8,831
	名古屋まつり	0.2	0.8	0.2	0.0	0.0	1.4	97.4	100.0	10,714
	イベント会場	0.3	1.5	0.2	0.0	0.0	0.6	97.4	100.0	9,792
地域×宿泊	名古屋市内	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	99.9	100.0	10,000
	宿泊客	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	10,000
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	-
	名古屋市外	3.3	14.6	1.9	0.4	2.9	3.8	73.1	100.0	10,418
	宿泊客	12.8	54.2	7.0	1.3	10.6	14.1	0.0	100.0	10,418
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	-
全体		2.1	8.8	1.1	0.2	1.7	2.3	83.8	100.0	10,418

注: 平均額の計算式: $\{(2,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000円未満」の回答者数}) + (10,000 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～15,000円未満」の回答者数}) + (22,500 \text{ 円}) \times (\text{「15,000～30,000円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000円以上」の回答者数})\} / \{(全回答者数) - (\text{「パック旅行のため不明」の回答者数}) - (\text{「友人・知人の家に宿泊」の回答者数}) - (\text{「宿泊しない」の回答者数})\}$

来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外に居住する方（全体の60.2%）の来名回数としては、「10回以上」が58.0%と最も多く、「今回はじめて」訪れた割合は13.5%である。

「10回以上」の割合は、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客や「愛知県（名古屋市を除く）」居住者では8割以上を占める。一方、「今回はじめて」訪れた割合は、「名古屋城」（24.1%）の入込客や「東海以外」（29.2%）からの入込客では比較的多い。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域	回数	はじめて	2回目	3回目	4～9回目	10回以上	合計
	観光地点	名古屋城	24.1	16.1	13.2	11.4	35.2
	熱田神宮	16.6	10.8	9.0	12.3	51.3	100.0
	ノリタケの森	19.2	11.1	11.3	16.0	42.4	100.0
	名古屋港水族館	9.2	7.5	6.6	14.1	62.6	100.0
	名古屋まつり	3.5	2.1	4.3	5.7	84.4	100.0
	イベント会場	3.0	0.7	3.2	6.3	86.8	100.0
地域	東海	2.1	1.7	3.0	6.4	86.8	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	0.8	0.7	1.3	3.6	93.6	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	4.9	3.8	6.3	12.2	72.8	100.0
	東海以外	29.2	18.3	15.6	18.5	18.4	100.0
全体		13.5	8.7	8.3	11.5	58.0	100.0

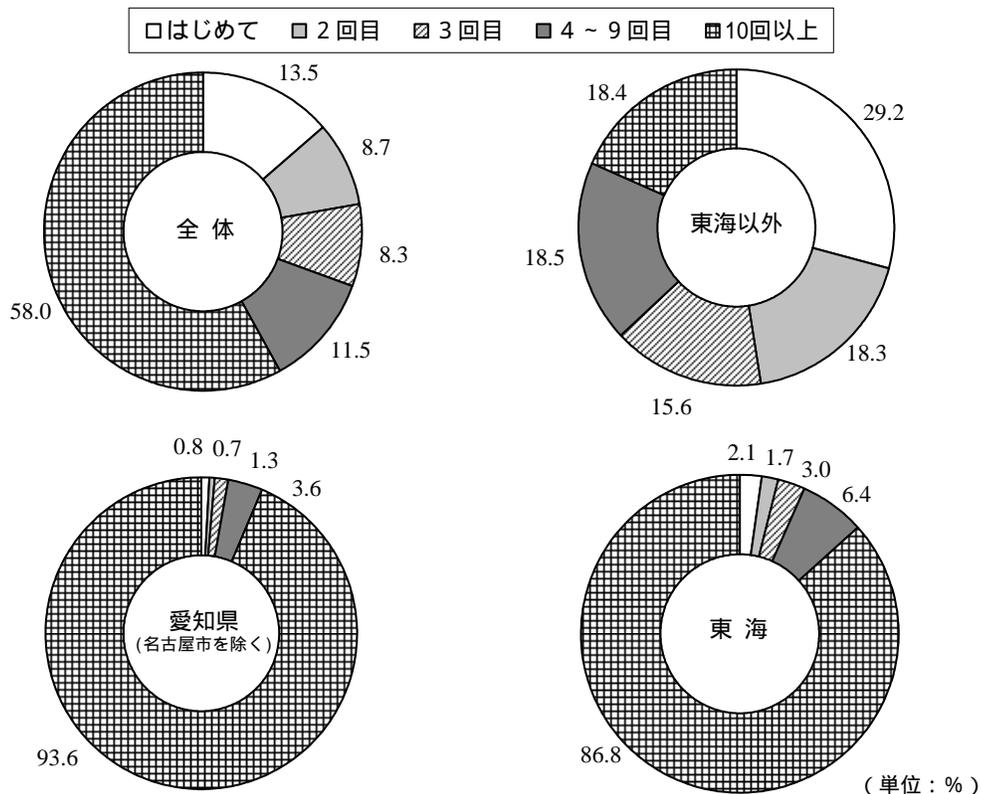


図 2-1-10 入込客の来名回数（地域別）

交通機関

名古屋市外居住者の名古屋市内への主な交通手段は、全体では「自家用車」が52.1%と半数みられ、次いで「JR」(22.0%)、「名鉄電車」(10.9%)、「観光バス」(6.8%)となっている。

観光地点別にみると、「ノリタケの森」の入込客では「JR」の割合が最も高く、また、「名古屋まつり」では「名鉄電車」が最も高くなっているが、そのほかでは「自家用車」の割合が最も高く、特に「イベント会場」の入込客では7割を超えている。また、「ノリタケの森」の入込客では「観光バス」の割合が、「名古屋まつり」の入込客では「JR」の割合が相対的に多くなっている。

居住地別にみると、各地域とも「自家用車」が最も多く、特に「東海」内の「岐阜県」、「三重県」、「静岡県」では6割を超えている。また、「愛知県(名古屋市を除く)」では「名鉄電車」、「岐阜県」と「静岡県」では「JR」、「三重県」では「近鉄電車」が多い。一方、「東海以外」からの入込客では「JR」も34.0%と多い。

旅行形態別にみると、「幼児・小学生連れ」など「家族連れ」や「友人・知人」では「自家用車」の割合が、「団体旅行」では「観光バス」の割合が、「ひとり」などでは「JR」の割合が最も多くなっている。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関(地点・地域・旅行形態別)

(単位: %)

交通機関		交通機関									
		J R	名 鉄 電 車	近 鉄 電 車	自 家 用 車	航 空 機	路 線 バ ス	観 光 バ ス	地 下 鉄 ・ 市 バ ス	そ の 他	合 計
地点・地域・旅行形態											
観 光 地 点	名古屋城	21.4	10.7	1.8	52.7	2.0	0.9	8.9	0.0	3.2	101.6
	熱田神宮	31.2	10.8	2.3	40.7	4.8	2.5	5.3	0.0	4.0	101.6
	ノリタケの森	31.8	6.2	4.4	27.8	6.7	1.2	19.5	0.0	3.7	101.3
	名古屋港水族館	14.1	10.8	1.6	67.5	0.2	1.6	3.5	0.0	0.7	100.0
	名古屋まつり	24.8	36.2	7.1	27.7	0.0	2.1	0.0	0.0	5.7	103.6
	イベント会場	12.3	7.6	1.9	76.0	0.0	0.4	0.2	0.0	2.8	101.2
地 域	東海	13.2	18.4	3.2	60.9	0.0	0.7	2.7	0.0	2.3	101.4
	愛知県(名古屋市を除く)	11.5	23.9	1.0	58.3	0.0	0.9	2.8	0.0	3.0	101.4
	岐阜県	16.8	15.7	0.5	64.9	0.0	0.0	2.2	0.0	1.1	101.2
	三重県	4.2	0.8	26.7	69.2	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	101.7
	静岡県	28.7	0.0	0.0	65.6	0.0	0.0	4.9	0.0	0.8	100.0
	東海以外	34.0	0.5	2.0	40.1	5.8	2.3	12.5	0.0	4.1	101.3
旅 行 形 態	ひとり	42.8	20.0	3.4	24.8	5.6	1.7	0.3	0.0	5.1	103.7
	友人・知人	22.3	13.3	3.3	50.4	1.3	2.5	4.1	0.0	3.9	101.1
	家族	11.4	5.8	2.0	79.8	0.3	0.3	0.3	0.0	1.2	101.1
	夫婦	16.2	7.6	1.9	67.2	3.5	0.3	2.2	0.0	1.6	100.5
	その他	20.6	8.0	2.8	60.1	3.4	0.9	3.1	0.0	2.1	101.0
	団体旅行	8.2	0.0	0.0	4.1	1.6	0.0	83.6	0.0	2.5	100.0
	その他	14.4	0.0	7.1	57.2	7.1	0.0	7.1	0.0	7.1	100.0
全 体		22.0	10.9	2.7	52.1	2.5	1.4	6.8	0.0	3.0	101.4

(複数回答)

名古屋市以外の訪問地

名古屋市外に居住する入込客のうち、「名古屋市以外にも訪問する」方の割合は全体では19.1%である。その訪問先としては、「長島温泉・湯の山・鈴鹿」(5.2%)が最も多く、以下、「伊勢・志摩」(2.9%)、「明治村・犬山」(2.7%)、「知多・常滑・セントレア」(2.5%)、「豊田・岡崎・足助」(2.2%)、「岐阜・関ヶ原」(1.5%)となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市以外にも訪問する」という割合は、「名古屋城」の入込客では38.2%と高く、「ノリタケの森」(32.3%)、「熱田神宮」(31.8%)と3割を超える。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では大半が「名古屋市内のみ」としている。

宿泊客では、「名古屋市以外にも訪問する」という割合が34.9%と高く、訪問先としては「明治村・犬山」(8.8%)が最も多い。

表 2-1-16 名古屋市外からの入込客の訪問地（地点・宿泊別）

(単位：%)

訪問地		名古屋市内のみ	長島温泉・湯の山・鈴鹿	伊勢・志摩	明治村・犬山	知多・常滑・セントレア	下呂・高山	豊田・岡崎・足助	蒲郡・西浦・三谷	岐阜・関ヶ原	長久手・モリコロパーク	豊橋・伊良湖	多治見・恵那・中津川	豊川・鳳来寺	瀬戸・小原	その他	訪問地合計
観光地点	観光地点・宿泊																
	名古屋城	72.7	7.7	4.8	4.8	3.2	1.6	5.2	0.5	3.2	2.0	1.6	0.2	2.0	0.5	0.9	38.2
	熱田神宮	73.4	4.5	4.8	3.0	3.5	0.3	3.8	1.5	2.3	0.3	0.0	0.8	0.5	0.5	6.0	31.8
	ノリタケの森	69.2	10.6	4.2	5.7	3.7	1.2	0.5	1.0	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.2	3.7	32.3
	名古屋港水族館	86.8	4.2	1.2	0.9	2.4	0.2	1.2	0.2	1.6	0.5	0.0	0.7	0.7	0.2	0.9	14.9
	名古屋まつり	94.3	0.7	1.4	1.4	0.7	0.0	1.4	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
	イベント会場	95.7	1.1	0.2	0.0	0.6	0.0	0.9	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.2	0.0	0.9	4.5
宿泊	宿泊客	65.1	7.0	6.5	8.8	2.6	1.3	5.2	1.1	2.8	1.5	0.5	0.5	1.5	0.8	3.8	43.9
	日帰り客	86.7	4.6	1.5	0.5	2.5	0.4	1.1	0.4	1.0	0.5	0.3	0.2	0.4	0.1	1.7	15.2
全体		80.9	5.2	2.9	2.7	2.5	0.6	2.2	0.6	1.5	0.7	0.4	0.3	0.7	0.3	2.2	22.8

(複数回答)

旅行日程

名古屋市以外からの入込客の旅行日程としては、「日帰り」が66.7%であり、「2日」(22.9%)、「3日」(7.3%)など「2日以上」の割合は合わせて33.3%となっている。

観光地点別にみると、「2日以上」の割合は、「名古屋城」の入込客では53.6%と高く、「ノリタケの森」(50.0%)、「熱田神宮」(48.5%)の入込客でも比較的高い。一方、「日帰り」の入込客の割合について「名古屋港水族館」では約8割、「名古屋まつり」では約9割、「イベント会場」においては9割以上となった。

居住地別にみると、「東海」居住者では大半が「日帰り」である。一方、「その他」(89.5%)、「関東」(86.1%)からの入込客では9割弱、「甲信越」(76.8%)からの入込客では8割弱が「2日以上」であり、「北陸」(58.9%)、「近畿」(53.1%)からの入込客でも「2日以上」の割合は半数以上を占めている。

表 2-1-17 名古屋市外からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		日 程					合 計
		日帰り	2日	3日	4日	5日以上	
観 光 地 点	名古屋城	46.4	38.2	12.5	1.8	1.1	100.0
	熱田神宮	51.5	36.4	8.1	1.5	2.5	100.0
	ノリタケの森	50.0	30.0	12.3	5.7	2.0	100.0
	名古屋港水族館	78.4	15.8	4.0	0.9	0.9	100.0
	名古屋まつり	88.7	3.5	7.1	0.7	0.0	100.0
	イベント会場	96.3	3.0	0.5	0.0	0.2	100.0
地 域	東 海	95.3	3.9	0.8	0.0	0.0	100.0
	関 東	13.9	54.0	19.4	9.4	3.3	100.0
	近 畿	46.9	46.3	5.1	0.7	1.0	100.0
	北 陸	41.1	42.1	15.9	0.9	0.0	100.0
	甲信越	23.2	63.2	12.6	0.0	1.0	100.0
	その他	10.5	39.9	34.0	6.5	9.1	100.0
全 体		66.7	22.9	7.3	1.9	1.2	100.0

市内での宿泊数

名古屋市以外からの入込客の中で「日帰り」を除いた方のうち、名古屋市内に宿泊する割合は81.0%である。その泊数としては、「1泊」する割合が56.8%と最も高く、「2泊」する割合が17.4%となっている。また、「名古屋まつり」を除く全ての階層で「1泊」の割合が最も高い。

観光地点別にみると、「名古屋市内には宿泊しない」とする割合は「名古屋城」、「熱田神宮」、「名古屋港水族館」では約2割となっている。

居住地別にみると、「名古屋市内には宿泊しない」とする割合は、「その他」以外の地域においてすべて2割前後となっている。また、「2泊以上」する割合は「東海」、「近畿」、「甲信越」からの入込客では1割前後と低い。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内における宿泊数（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		市内宿泊数					合計
		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上	
観光地点	名古屋城	21.6	59.3	16.1	1.7	1.3	100.0
	熱田神宮	21.8	61.1	11.9	1.1	4.1	100.0
	ノリタケの森	15.7	49.3	22.2	9.8	3.0	100.0
	名古屋港水族館	20.6	56.5	16.3	3.3	3.3	100.0
	名古屋まつり	0.0	37.5	56.2	6.3	0.0	100.0
	イベント会場	0.0	82.3	11.8	0.0	5.9	100.0
地域	東海	25.8	69.4	4.8	0.0	0.0	100.0
	関東	18.4	52.3	18.1	8.6	2.6	100.0
	近畿	23.1	65.4	9.0	0.6	1.9	100.0
	北陸	17.5	58.7	22.2	1.6	0.0	100.0
	甲信越	23.3	67.1	8.2	0.0	1.4	100.0
	その他	10.9	43.8	34.3	3.7	7.3	100.0
全体		19.0	56.8	17.4	4.0	2.8	100.0

名古屋の観光の評価

a. 名古屋の印象・旅行の満足度

名古屋市外居住者の名古屋の印象・旅行の満足度としては、全体では「ほぼ満足」が48.6%と半数を占め、「大変満足」が26.4%で合わせた75.0%が満足と評価している。「普通」が23.1%であり、「やや不満」(1.7%)、「不満」(0.2%)が僅かであった。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「大変満足」が31.6%と施設の中で最も高く、「ほぼ満足」を合わせると83.6%となっている。「熱田神宮」、「ノリタケの森」、「名古屋港水族館」、「名古屋まつり」でも合わせて7割～8割であり満足と評価は高いが、「イベント会場」については満足は合わせて61.1%と6割は占めているものの、「普通」(34.3%)が比較的多い。

居住地別にみると、「東海」の各地域より「東海以外」からの入込客の方が満足度は高く、「近畿」以外では満足の割合は8割以上となっている。性別による大きな差異はみられない。

年齢別にみると、「大変満足」の割合は29歳以下の若い年代と70歳以上の高年齢層で3割～4割と多い。また、昨年度には0.0%であった「不満」と答えた回答が、僅かながら今回は全体で0.2%あった。

表 2-1-19 名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度（地点・地域・性別・年齢別）

（単位：％）

印象・満足度		印象・満足度					合計
		大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	
地点・地域・性別・年齢							
観光地点	名古屋城	31.6	52.0	15.4	0.5	0.5	100.0
	熱田神宮	25.8	47.8	25.6	0.8	0.0	100.0
	ノリタケの森	30.4	53.7	14.9	0.8	0.2	100.0
	名古屋港水族館	24.2	47.8	26.1	1.9	0.0	100.0
	名古屋まつり	23.2	57.3	18.1	0.7	0.7	100.0
	イベント会場	21.3	39.8	34.3	4.6	0.0	100.0
地域	東海	23.5	47.5	26.7	2.1	0.2	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	23.2	46.7	27.4	2.7	0.0	100.0
	岐阜県	23.8	48.1	26.0	1.6	0.5	100.0
	三重県	20.8	50.0	29.2	0.0	0.0	100.0
	静岡県	27.3	50.4	20.7	0.8	0.8	100.0
	関東	29.4	53.9	16.0	0.7	0.0	100.0
	近畿	24.3	50.0	23.6	1.7	0.4	100.0
	北陸	37.4	43.9	17.8	0.9	0.0	100.0
	甲信越	33.7	50.5	14.7	0.0	1.1	100.0
その他	37.2	47.1	14.4	1.3	0.0	100.0	
性別	男性	24.9	46.7	25.8	2.3	0.3	100.0
	女性	27.8	50.5	20.6	1.1	0.0	100.0
年齢	10～19歳	44.2	36.1	19.7	0.0	0.0	100.0
	20～29歳	30.9	46.9	20.5	1.4	0.3	100.0
	30～39歳	22.8	48.9	26.6	1.7	0.0	100.0
	40～49歳	22.8	51.0	25.1	1.1	0.0	100.0
	50～59歳	21.8	48.9	26.6	2.7	0.0	100.0
	60～69歳	24.2	51.9	20.8	2.8	0.3	100.0
	70歳以上	29.7	53.2	15.3	0.9	0.9	100.0
全体		26.4	48.6	23.1	1.7	0.2	100.0

b. 満足した名古屋の観光資源

名古屋市外居住者が満足した名古屋の観光資源としては、全体では「歴史的な施設(名古屋城、徳川美術館、熱田神宮等)」が35.5%と最も高く、「お祭り・イベント」が20.4%、「レジャー施設(動植物園、水族館等)」が17.6%、「産業観光・ものづくりの施設(産業記念館、ノリタケの森等)」が14.5%で続き、「グルメ・なごやめし」が8.6%、「都心部でのショッピングや街歩き(名古屋駅、栄、大須)」が3.4%となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」と「熱田神宮」の入込客では「歴史的な施設」、「ノリタケの森」の入込客では「産業観光・ものづくり施設」、「名古屋港水族館」の入込客では「レジャー施設」、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では「お祭り・イベント」の割合がかなり高く、訪れた施設についての評価は良好である。そのほか「名古屋城」、「熱田神宮」の入込客では「グルメ・なごやめし」の割合が1割以上みられる。

居住地別にみると、全体的に「歴史的な施設」、「産業観光・ものづくり施設」、「レジャー施設」が多く、「関東」、「近畿」、「北陸」、「甲信越」からの入込客では「グルメ・なごやめし」が1割を超える。また「近畿」からの入込客では「お祭り・イベント」が1割を超えている。

観光施設以外の観光資源について年齢別にみると、20～30歳代では「レジャー施設」、「お祭り・イベント」が、40～70歳代では「歴史的な施設」、「産業観光・ものづくり施設」の割合が相対的に高くなっている。

表2-1-20 名古屋市外からの入込客の満足した名古屋の観光資源(地点・地域・性別・年齢別)

(単位:%)

地点・地域・性別・年齢	満足した観光資源	施設歴史的な	産業観光・ものづくり施設	施設レジャー	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	や観劇鑑賞	コンサート	観戦	スポーツ	その他	特になし	合計
観光地点	名古屋城	84.5	3.6	5.7	5.2	16.4	2.5	2.0	0.9	1.4	10.2	132.4		
	熱田神宮	76.9	1.3	1.3	3.3	13.6	0.0	0.8	1.8	0.8	17.6	117.4		
	ノリタケの森	15.8	74.6	1.5	2.7	8.4	1.5	0.7	0.0	0.7	12.6	118.5		
	名古屋港水族館	4.7	1.4	83.3	4.0	6.6	0.5	0.5	0.5	0.2	11.5	113.2		
	名古屋まつり	31.2	0.0	5.7	5.0	1.4	63.1	1.4	1.4	0.0	16.3	125.5		
	イベント会場	0.0	0.0	0.6	1.3	1.3	77.1	0.4	0.0	0.2	19.9	100.8		
地域	東海	25.0	9.0	20.1	2.7	4.3	30.6	0.8	0.2	0.7	16.4	109.8		
	愛知県	24.9	8.2	19.6	2.1	3.3	29.5	0.8	0.3	0.8	18.4	107.9		
	岐阜県	22.2	11.9	18.9	2.7	4.3	30.3	0.5	0.0	0.5	17.8	109.1		
	三重県	20.8	13.3	18.3	3.3	2.5	43.3	1.7	0.0	0.8	6.7	110.7		
	静岡県	34.4	5.7	27.0	6.6	13.9	26.2	0.0	0.0	0.0	9.8	123.6		
	関東	57.6	21.4	6.8	3.9	19.1	4.5	2.3	2.3	1.0	12.6	131.5		
	近畿	43.2	19.7	17.3	5.1	14.3	10.2	0.7	0.3	0.3	11.9	123.0		
	北陸	43.9	25.2	26.2	3.7	11.2	6.5	1.9	0.0	0.0	13.1	131.7		
	甲信越	50.5	20.0	21.1	4.2	11.6	5.3	0.0	1.1	1.1	7.4	122.3		
その他	50.3	27.5	11.1	3.9	9.8	3.9	0.0	2.0	0.0	12.4	120.9			
性別	男性	33.6	11.5	17.2	3.1	8.0	22.8	0.6	0.6	0.5	16.5	114.4		
	女性	37.3	17.4	18.1	3.7	9.2	18.2	1.2	0.7	0.8	12.6	119.2		
年齢	10～19歳	21.3	4.1	45.1	4.1	7.4	21.3	0.0	0.0	0.0	11.5	114.8		
	20～29歳	31.6	9.3	22.1	4.7	13.4	27.6	0.7	0.5	0.7	11.2	121.8		
	30～39歳	29.7	11.7	21.4	3.4	6.8	23.4	1.7	1.3	0.0	15.7	115.1		
	40～49歳	36.6	14.0	13.1	2.2	10.6	23.2	2.0	0.6	0.8	14.8	117.9		
	50～59歳	35.6	23.1	10.4	4.5	6.2	12.2	0.6	0.3	0.9	19.9	113.7		
	60～69歳	51.4	21.9	9.2	1.4	5.1	12.0	0.0	0.7	0.7	14.4	116.8		
	70歳以上	50.0	21.4	7.1	1.8	2.7	8.0	0.0	0.9	1.8	13.4	107.1		
全体	35.5	14.5	17.6	3.4	8.6	20.4	0.9	0.7	0.6	14.5	116.7			

(複数回答)

c. 不満を感じた名古屋の観光資源

名古屋市外居住者が不満を感じた名古屋の観光資源については、「特になし」が94.4%と大半を占め、個別の観光資源としては不満を感じた割合は「お祭り・イベント」(1.1%)以外は全て1%未満であった。

各属性別にみても、全ての階層で「特になし」は9割以上と大半を占め、個別の観光資源として不満を感じた割合が目立つものは皆無である。

表 2-1-21 名古屋市外からの入込客の不満を感じた名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢別）

(単位：%)

地点・地域・性別・年齢	不満を感じた観光資源											合計				
	施設	歴史的な	産業観光・ものづくり施設	施設	レジャー	グ	シ	な	グ	お	や		観	ス	そ	特
	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設	施設
観光地点	名古屋城	1.8	0.2	0.2	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0	2.3	94.0	100.0				
	熱田神宮	0.5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.3	0.3	0.5	5.8	92.5	100.7				
	ノリタケの森	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.0	6.2	92.6	100.0				
	名古屋港水族館	0.5	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	97.9	100.3				
	名古屋まつり	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0	3.5	95.0	100.6				
	イベント会場	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	4.3	0.0	0.0	1.3	94.4	100.2				
地域	東海	0.3	0.1	0.2	0.0	0.3	1.7	0.2	0.1	2.3	95.3	100.5				
	愛知県	0.5	0.1	0.2	0.0	0.5	1.6	0.1	0.0	2.1	95.2	100.3				
	岐阜県	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	2.7	0.5	0.5	3.2	94.1	101.5				
	三重県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	3.3	95.9	100.0				
	静岡県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.8	97.6	100.0				
	関東	1.3	0.0	0.3	0.6	0.3	1.0	0.0	0.3	5.2	91.0	100.0				
	近畿	0.7	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	5.4	92.9	100.0				
	北陸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	96.3	100.0				
	甲信越	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	96.8	100.0				
	その他	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	3.9	93.5	100.0				
性別	男性	0.5	0.1	0.3	0.1	0.7	1.5	0.1	0.1	3.7	93.1	100.2				
	女性	0.5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.7	0.1	0.1	2.8	95.6	100.3				
年齢	10～19歳	0.0	0.8	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	96.7	100.0				
	20～29歳	0.2	0.0	0.3	0.2	0.5	1.2	0.0	0.0	2.4	95.2	100.0				
	30～39歳	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	3.0	96.0	100.0				
	40～49歳	0.3	0.3	0.0	0.3	0.6	2.0	0.0	0.3	5.6	90.8	100.2				
	50～59歳	0.9	0.0	0.6	0.0	0.6	1.5	0.6	0.3	5.0	91.4	100.9				
	60～69歳	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	2.4	96.6	100.4				
	70歳以上	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	95.5	100.9				
全体	0.5	0.1	0.2	0.1	0.4	1.1	0.1	0.1	3.3	94.4	100.3					

(複数回答)

d. 次回訪れてみたい名古屋の観光資源

名古屋市外居住者が次回訪れてみたい名古屋の観光資源が「ある」とした割合は73.1%であり、「歴史的な施設」の割合が28.0%と最も多く、「グルメ・なごやめし」(17.8%)と「ショッピングや街歩き」(17.7%)が2割弱程度、「レジャー施設」(15.2%)と「お祭り・イベント」(14.0%)が1割台で、そのほかの観光資源は1割以下となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」・「イベント会場」以外の入込客は、「特になし」を除いて「歴史的な施設」の割合が最も高くなっている。「名古屋城」は「グルメ・なごやめし」・「イベント会場」は「特になし」を除いて「ショッピングや街歩き」が最も高い。また、「特になし」は全体的に2割弱～3割と多い。

居住地別にみると、「特になし」を除いた全ての地域で「歴史的な施設」が最も多い。次いで「関東」・「近畿」・「北陸」・「甲信越」からの入込客では「グルメ・なごやめし」が2割前後みられる。

年齢別にみると、19歳以下では「ショッピングや街歩き」が、20歳代では「グルメ・なごやめし」の割合が最も高くなっている。30歳以上の階層では、「特になし」を除いて「歴史的な施設」が最も高く、30～40歳代では「レジャー施設」・「ショッピングや街歩き」の割合も相対的に高くなっている。一方、「特になし」の割合は全体的に高く、特に70歳以上では半数近い。

表 2-1-22 名古屋市外からの入込客の次回訪れてみたい名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢別）

（単位：％）

観光資源	訪れてみたい観光資源											合計
	施設	歴史的な	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	や観劇鑑賞	コンサート	観戦	スポーツ	
地点・地域・性別・年齢												
観光地点	名古屋城	30.5	8.2	14.8	19.3	33.6	16.4	11.4	6.6	1.6	22.7	165.1
	熱田神宮	31.2	8.5	12.1	11.6	11.1	6.0	3.0	7.5	6.0	31.9	128.9
	ノリタケの森	29.8	7.6	12.3	7.6	5.9	3.9	3.4	2.2	3.9	34.2	110.8
	名古屋港水族館	32.7	6.4	17.9	23.1	20.5	16.7	7.5	10.6	1.9	18.4	155.7
	名古屋まつり	31.2	13.5	19.1	17.7	12.1	13.5	10.6	7.1	0.0	27.7	152.5
	イベント会場	16.2	5.2	17.3	25.5	18.4	25.1	11.5	9.1	2.4	27.9	158.6
地域	東海	24.3	7.1	17.0	21.6	16.4	16.7	9.7	8.2	3.0	27.2	151.2
	愛知県	23.0	7.6	17.1	21.6	15.7	16.8	9.2	8.2	3.3	28.4	150.9
	岐阜県	28.6	6.5	21.1	20.0	14.6	17.8	8.6	11.9	3.8	24.9	157.8
	三重県	25.0	7.5	14.2	24.2	21.7	20.0	12.5	7.5	1.7	21.7	156.0
	静岡県	26.2	4.1	12.3	21.3	18.9	10.7	12.3	3.3	1.6	27.9	138.6
	関東	35.0	6.8	9.4	9.7	17.8	9.7	4.9	7.4	3.6	27.5	131.8
	近畿	29.6	8.2	16.0	14.3	21.8	9.9	5.4	5.1	1.7	28.2	140.2
	北陸	30.8	6.5	13.1	20.6	24.3	18.7	5.6	7.5	3.7	22.4	153.2
	甲信越	38.9	5.3	13.7	14.7	25.3	8.4	3.2	4.2	3.2	24.2	141.1
その他	34.6	13.7	13.1	7.2	13.7	7.8	5.2	4.6	2.0	25.5	127.4	
性別	男性	27.6	7.4	14.1	14.6	16.8	14.6	5.6	9.7	3.5	27.0	140.9
	女性	28.5	7.6	16.3	20.7	18.8	13.4	9.7	5.0	2.3	26.8	149.1
年齢	10～19歳	19.7	6.6	14.8	31.1	23.0	21.3	12.3	17.2	0.8	22.1	168.9
	20～29歳	25.0	5.3	15.9	20.7	26.4	18.4	8.4	10.2	1.2	21.4	152.9
	30～39歳	26.1	7.4	21.2	21.0	16.8	13.2	5.7	7.4	3.8	23.6	146.2
	40～49歳	28.5	10.6	17.0	17.9	16.2	14.2	8.9	6.4	3.4	26.3	149.4
	50～59歳	32.9	8.9	11.6	15.1	12.2	11.0	10.4	5.0	1.8	30.6	139.5
	60～69歳	32.9	8.6	8.9	8.6	13.7	9.6	4.1	3.4	5.5	34.9	130.2
	70歳以上	32.1	3.6	8.9	5.4	5.4	6.3	5.4	0.0	5.4	45.5	118.0
全体	28.0	7.5	15.2	17.7	17.8	14.0	7.7	7.3	2.9	26.9	145.0	

（複数回答）